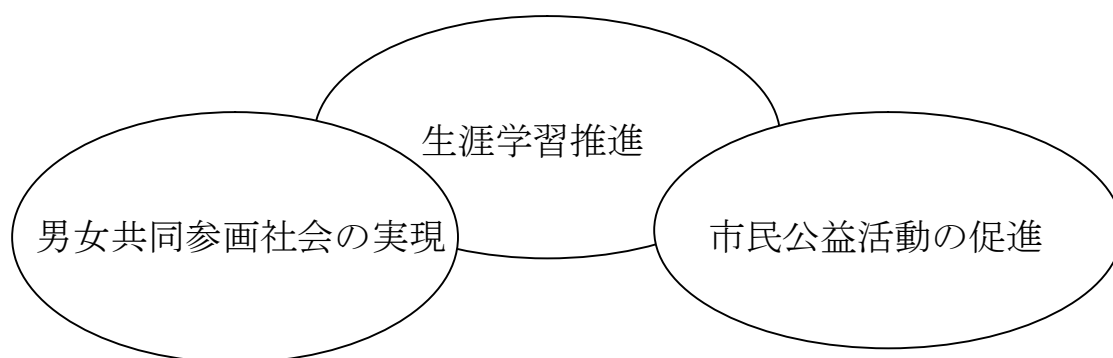


高崎市市民活動センター ソシアス

施設・事業概要

(28年度版)



高崎市市民活動センター（ソシアス）は、市民の生涯学習活動の支援、男女共同参画社会の実現及び市民公益活動の促進を目的として、平成24年4月1日に開館した施設です。

これらの目的を達成するために、地域人材支援センター、男女共同参画センター、市民公益活動促進センターを配置して諸事業を実施しています。

また、市民が市民活動センターを拠点に様々な活動をしています。

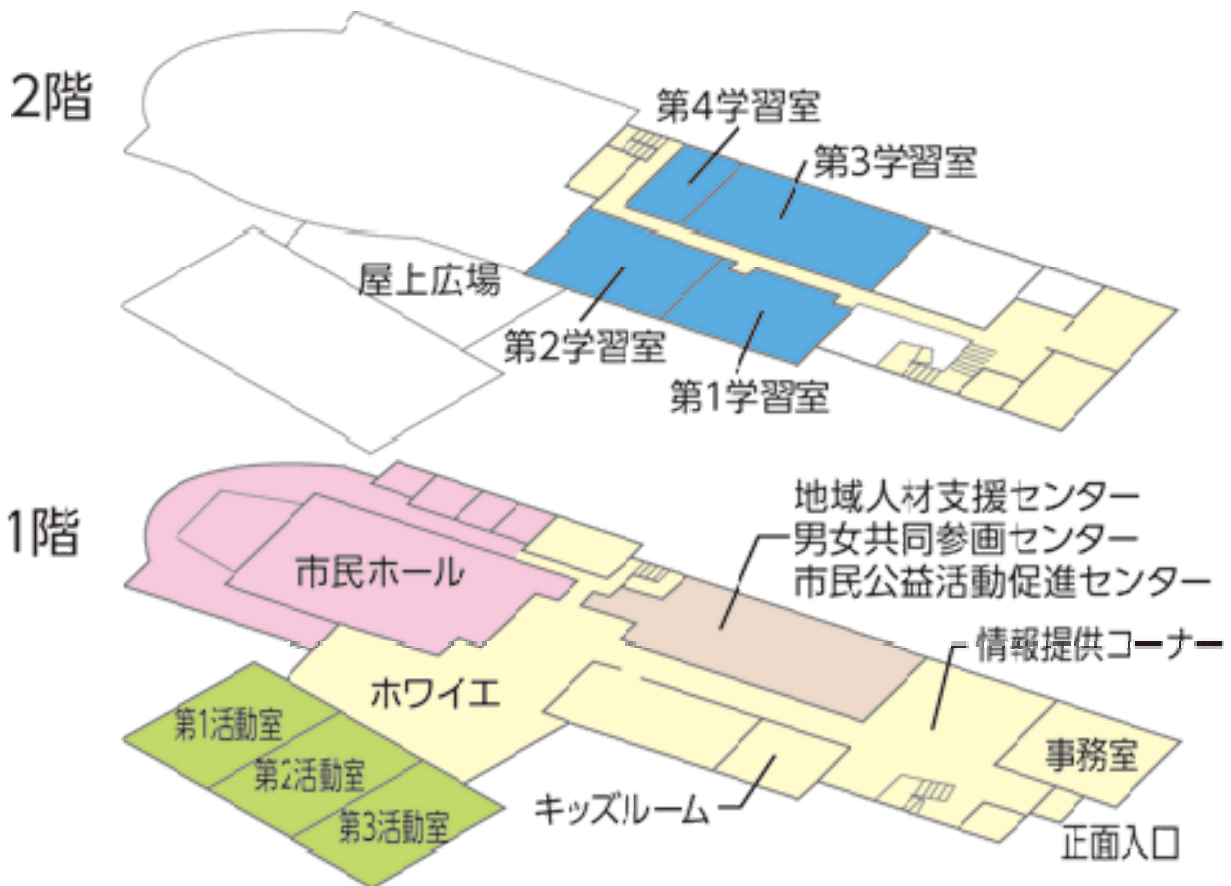
1 市民活動センター概要

- (1) 床面積 1階床面積 2, 220. 57㎡
 2階床面積 769. 75㎡
 延床面積 2, 990. 32㎡
- (2) 敷地面積 29, 946. 48㎡（教育センター含む敷地面積）
- (3) 開館時間 午前9時から午後10時まで
- (4) 休館日 年末年始（12月29日から1月3日）
- (5) 駐車場 257台（うち車椅子使用者用14台）

2 工事費（教育センター含む）

18億8, 433万円（建築、衛生、電気、空調、緑地等）

3 館内図



4 諸室概要

1 階

市民ホール	バリアフリーに対応したスロープ式の多目的ホール 座席数249席（前列の64席は取り外し可能） 車椅子スペース5台分、親子室、グランドピアノあり ステージの間口10m、奥行き7m 第1・2控室、予備控室あり
第1～3活動室	定員 各活動室90人 可動間仕切りを収納すると3室一体の大部屋として使用可能 収容人数 机と椅子を使用した場合 最大285人 椅子のみの場合 最大500人 作品の展示も可能（ピクチャーレール付） 第1活動室には壁面鏡あり
ホワイエ	展示スペース
キッズルーム	授乳室、子供用トイレあり
第1・2相談室	生涯学習、男女共同参画、ボランティア活動等に関する相談

2 階

第1学習室	定員 60人、音楽・視聴覚に対応した学習室（防音設備） アップライトピアノあり
第2学習室	定員 60人、創作に対応した学習室で屋上広場も活用可能
第3学習室	調理に対応した学習室、調理台7台（うち1台は講師用） 昼食場所としても活用（最大150人の座席可能）
第4学習室	茶道・華道に対応した学習室（和室）、10畳と7畳半の二間
団体作業室	NPOやボランティア団体の作業室

その他

授乳室 2か所（1階）

多目的トイレ（車椅子対応）3か所（1階→2か所、2階→1か所）

* うち1階と2階の各1か所はオストメイト対応

緑地 敷地南側に幅員6mの園路と約1,600㎡と1,300㎡の芝生広場

5 市民活動センター職員体制

館長 1人

地域人材支援センター 8人（社会教育課 職員2人、嘱託・再任用5人、臨時1人）

男女共同参画センター 4人（男女共同参画課 職員2人、嘱託相談員2人）

市民公益活動促進センター 2人（企画調整課 職員1人、嘱託1人）

6 地域人材支援・男女共同参画・市民公益活動促進センターの諸事業と実績

(1) 地域人材支援センター

地域人材支援センターは、「地域を支える人の創出・人材育成」に重点を置き、生涯学習の指導者の育成・紹介等の事業を実施するとともに、地域の「コーディネーター」を発掘・育成して、人づくりの視点から地域の生涯学習をサポートする拠点の役割を担っています。

ア 社会教育講師派遣事業

市民の生涯学習を支援するため、市内又は近隣の市町村の優れた知識や技能を持っている方を社会教育講師として登録し、生涯学習活動、教育・福祉活動を行っている市民団体に講師の派遣をしています。

(ア) 社会教育講師登録者数

24年度	25年度	26年度	27年度
112人	111人	113人	116人

(イ) 社会教育講師研修会

年度	内 容	開催日
24年度	・社会教育講師指導状況の報告 ・社会教育講師デモ講座 ヴァイオリン・オカリナ等の演奏	7. 5 (木)
25年度	・事例発表「地域力を育む群馬図書館の取組み」 ・手作り紙芝居からひろがったつながり	6. 21 (金)
26年度	・事例発表「できる時に、できる方が、できることを！」 ～新町サポーター腕章でつなぐ心と心のネットワーク～	6. 6 (金)
27年度	・講演会「新しい視点で、行動を起こそう！～奇抜な視点で、発見を楽しむ～」	6. 26 (金)

(ウ) 社会教育講師派遣申請件数及び受講者数

年 度	項 目	件数・人数
24年度	申請件数	186件
	受講者数	8,819人
25年度	申請件数	190件
	受講者数	9,342人
26年度	申請件数	194件
	受講者数	7,491人
27年度	申請件数	202件
	受講者数	7,290人

*派遣申請に基づき派遣した講師謝金は、市が負担しています。

イ 地域人材支援事業

市民に地域人材を紹介し、活用の機会を作るために、社会教育講師をはじめとする地域で活動している講師やNPO・ボランティアなどの各種団体の講座を体験してもらうデモ講座を開催しています。

24年度

講座名	開催日	参加者
エコバッグ体験講座	5. 16(水)～29(火) (全5回)	30人
カブトムシの工作体験講座	8. 22(水)	17人
頑張るママのための簡単！料理教室	11. 27(火)	19組
明日渡そう バレンタイン	2. 13(水)	19人

25年度

講座名	開催日	参加者
今からはじめよう古典講座～伊勢物語～	5. 22(水)～6. 19(水) (全5回)	111人
早く終わらせよう読書感想文	8. 22(水)	39人
英語であそぼう～親子ではじめての英語体験～	9. 11(水)・9. 18(水) (全2回)	30組
はじめてのパソコン教室	10. 21(月)～24(木) (全4回)	54人

26年度

講座名	開催日	参加者
スターライト万華鏡をつくろう	7. 30(水)	11人
読み聞かせとパペットセラピー	8. 27(水)	50人
アロマ素材でクリスマスキャンドルをつくろう	12. 4(木)	9人
生涯学習について考えよう ～高崎学検定を中心に～	2. 13(金)	25人

27年度

講座名	開催日	参加者
はじめてのヒップホップダンス	7. 31(金)	37人
俳句入門講座	9. 2(水)～30(水) (全3回)	103人
誰でも簡単整理術～安心して楽しくおそうじ	12. 16(水)	18人
日本茶を楽しもう ～お茶の歴史とおいしい入れ方～	3. 3(木)	32人

ウ 高崎学検定講座

(ア) 高崎学検定講座

高崎の歴史、文化、自然、産業などを幅広く学ぶ生涯学習を支援し、併せて高崎学検定を広く周知するために開催しています。

講座名	開催日	参加者
第1回「箕輪城と長野氏 －戦国武将に思いをはせて－」	24. 12. 23 (日)	223人
第2回「高崎五万石騒動 －明治二年の年－」	25. 1. 20 (日)	233人
第3回「考古学から多胡碑を考える」	25. 3. 17 (日)	233人
第4回「古墳から探る古代高崎の地域力」	25. 5. 26 (日)	223人
第5回「知られざる榛名神社の魅力」	25. 7. 21 (日)	239人
第6回「日本近代化のさきがけ小栗上野介 －その虚像と実像－」	25. 9. 15 (日)	234人
第7回「箕輪城と長野氏」(再講座) (第1回の講座申込者で抽選にはずれた方を対象)	26. 3. 6 (水)	192人
第8回「新町屑糸紡績所の歴史と意義 －西欧圏以外での近代化の原点－」	26. 5. 6 (火)	134人
第9回「土屋文明－ひとすじの道－」	26. 7. 6 (日)	158人
第10回「まゆと生糸から世界遺産へ －その時 高崎は－」	26. 9. 20 (土)	130人
第11回「上野三碑 －古代群馬の姿を探る－」	27. 3. 6 (金)	164人
第12回「潰れそうな危機を乗り越えて －群馬交響楽団70年の歩み－」	27. 5. 23 (土)	116人
第13回「逃げた県庁、逃げられた県庁 －花燃ゆと県庁移転問題－」	27. 7. 25 (土)	249人
第14回「幕末維新の農民たち －石碑から見る五万石騒動－」	27. 10. 3 (土)	196人
第15回「膨張する高崎市」	28. 3. 4 (金)	135人

* 第1回～第6回は申込者多数により抽選

(イ) DVDの貸出し等

高崎学検定講座に参加できなかった方及び高崎の歴史、文化、自然、産業などを幅広く学びたい方に講座当日のDVDの貸出しや講座資料の提供、市ホームページに講座の詳細の掲載・音声による配信などを行い、生涯学習の支援をしています。

エ 高崎学検定

高崎学検定は、高崎市に暮らし、働き、学び、集う人々が高崎の歴史をはじめとして、文化・自然・生活などを総合的に学び、「高崎を知り、高崎を愛し、高崎を創る」ための学習活動とまちづくりに資することを目的に「高崎学検定委員会」の主催で実施しています。

(ア) 高崎学検定

項目	第1回（平成25年）	第2回（平成26年）	第3回（平成27年）
開催日	11月3日（祝）	10月26日（日）	10月31日（土）
開催場所	市民活動センター 高崎市役所	市民活動センター 総合保健センター	市民活動センター 総合保健センター
申込者数	160人	113人	110人
受検者数	154人	108人	98人
問題	80問	100問	100問
結果	平均点 47.4点 最高得点 68点	平均点 61.9点 最高得点 83点	平均点 67.7点 最高得点 93点

(イ) 高崎学博士・記念シンポジウム

第1回

高崎学検定の得点上位3人を「高崎学博士」に認定し、その栄誉をたたえ市民活動センターに名前入りプレートを掲示し、プレートの除幕式と記念シンポジウムを開催しました。

開催日 平成26年3月21日（祝）

シンポジウム内容

第1部 高崎学博士と語る第1回高崎学検定

第2部 基調講演 「はじまりは井伊直政」
「まぼろしの高崎県」

第2回

高崎学検定の得点上位4人を「高崎学博士」に認定し、その栄誉をたたえて市民活動センターに名前入りプレートを掲示しました。また、博士に認定証を授与し、記念シンポジウムを開催しました。

開催日 平成27年1月31日（土）

シンポジウム内容

第1部 高崎学博士と語る第2回高崎学検定

第2部 基調講演 「石碑が伝える郷土の歴史―道しるべ・俳諧句碑・筆子塚」

第3回

高崎学検定の得点上位3人を「高崎学博士」に認定し、その栄誉をたたえて市民活動センターに名前入りプレートを掲示しました。また、博士に認定証を、生涯学習に特に功績があった1人に特別功労賞を授与し、記念シンポジウムを開催しました。

開催日 平成28年1月30日(土)

シンポジウム内容

第1部 高崎学博士と語る第3回高崎学検定

第2部 基調講演 「路傍のヒストリー ―振り向けばそこに歴史がある」

オ 市民活動センター運営・管理

市民活動センターは、市主催事業で利用するほか、市民に生涯学習等の活動の場として利用させていただいており、利用に伴う事前登録や予約、各部屋の管理、備品の貸出し、設備の保守点検等を行っています。(利用状況はP13～P14に記載)

(2) 男女共同参画センター

男女共同参画推進の拠点として、男女共同参画社会実現のため、積極的な啓発事業の展開と情報発信を行い、行政機関やNPO法人等の市民団体と連携・協働して講座の企画、情報提供、相談業務を実施しています。

ア 講演会・セミナー等

男女共同参画に係る啓発事業として、講演会やセミナー等を開催しています。

24年度

講座名	開催日	参加者
「今、こだますとき～みずぶさんのまなざし～」	6. 23 (土)	500人
映画「折り梅」	8. 26 (日)	197人
「再チャレンジ―それは新しいあなたの発見 自分の持ち味を知る・応募書類はこう作る」	9. 19 (水)	31人
「再就職のためのビジネスマナー」	9. 20 (木)	
「やる気のある子、しあわせな子に育てる パパのための子そだて術」	10. 14 (日)	20人
女性のためのDV講座&護身術 「知っておきたいDV・デートDV」	11. 25 (日)	21人
「こころとからだをまもる護身術」		24人
「父親が変われば、社会が変わる ～ファザーリングのすすめ～」	12. 16 (日)	35人
女性のための就職支援セミナー「就職活動を始め る第一歩～知っておきたい！基礎知識～」	1. 23 (水)	15人
「就職を成功に導くための戦略～おさえておき たい！応募書類と面接のツボ～」	1. 24 (木)	16人
「ゴスペルとBigMamaと呼ばれた女たち」	2. 10 (日)	201人
「いきいきと心豊かな人生をめざして ～熟年期を笑顔で元気に生きるために～	3. 2 (土)	43人

25年度

講座名	開催日	参加者
「ワーク・ライフ・バランスで変えよう これからの暮らし」	4. 21 (日)	20人
「笑顔とやる気を引き出す子育て術～親と子の心を結ぶ子育てコーチング～」	5. 25 (土)	32人
「女性のための簡単！護身術講座」	7. 20 (土)	51人
	9. 14 (土)	33人
子育て世代におくるマネー&ライフプランセミナー 「しあわせ家計をつくろう！」	10. 26 (土)	14人
シニア世代におくるマネー&ライフプランセミナー 「福の神に好かれるしあわせ家計の作り方」		25人
経営戦略としてのW・L・B事例発表と講演	11. 20 (水)	38人
映画上映会「歓喜の歌」(午前、午後2回上映)	12. 15 (日)	435人
「身の回りの整理収納～これからもいきいき暮らすために～」	3. 1 (土)	93人
「女性のための再就職支援セミナー」	3. 20 (木)	7人

26年度

講座名	開催日	参加者
「女性のための再就職支援セミナー」	5. 29 (木)	8人
男女共同参画推進講演会「ダニエルのすごくあたりまえの男女共同参画論」	6. 21 (土)	320人
「女性のためのセルフディフェンス Wen-Do 基礎講座～T-Basic コース～」(2日間)	7. 19 (土) ～20 (日)	16人
	9. 20 (土) ～21 (日)	16人
映画上映会「人生、いろどり」(午前、午後2回上映)	9. 6 (土)	485人
「女性のための再就職支援セミナー」	11. 12 (水)	18人
フェミニスト・カウンセリング基礎講座(1日2講座、5日間の全10回シリーズ)	10. 12 (日)	延べ79人
	11. 9 (日)	延べ71人
	12. 14 (日)	延べ72人
	1. 25 (日)	延べ97人
	2. 22 (日)	延べ90人
パパのための料理教室～地元の食材でおもてなし～	3. 1 (日)	29人
ママはアロマでリフレッシュ(アロマハンドマッサージ講座)	3. 1 (日)	13人
超一流の紅茶セミナー	3. 15 (日)	46人

27年度

講座名	開催日	参加者
パパのための料理教室&ママはアロマでリフレッシュ	5.16(土)	13人
女性のための起業入門セミナー①②③	5.27(水) 6.10(水) 24(水)	延べ 35人
講演会 「自分らしく生きる」 吉永みち子さん	6.27(土)	414人
女性のための再就職支援セミナー 「子育てしながらのお仕事探し」	7.9(木)	13人
女性の視点で考える地域の防災	9.25(金)	10人
女性のための起業入門 ～フォローアップセミナー～	10.27(火)	13人
豊かな国の見えない貧困	11.4(水)	28人
女性のための再就職支援セミナー 「マザーズビジネスマナー講習会」	11.12(木)	16人
映画上映会 「ベアテの贈りもの」	11.28(土)	181人
女性のためのDV防止基礎講座①②③④⑤	11.21(土) 12.19(土) 1.16(土) 2.20(土) 3.19(土)	延べ 96人
女性のための再就職支援面接会 「マザーズ合同企業面接会 in たかさき」	2.5(金)	40人
男性のための生き方講座 「しなやかな男のススメ」	2.6(土)	8人
働きたいママのための再就職支援セミナー 「出張ジョブカフェ・マザーズ in たかさき」	2.24(水)	4人

イ 情報提供

(ア) 6月23日～29日 男女共同参画週間の周知

「男女共同参画社会基本法」が平成11年6月23日に公布・施行されたのを記念し、男女共同参画週間として定められた期間の周知のための展示を行います。

(イ) 11月12日～25日 女性に対する暴力をなくす運動

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」であり、この日の前の2週間が運動期間に定められていることから、周知のための展示を行います。

ウ 相談事業

就労や日常生活、社会参加、DV、セクハラなどを含め広範な悩みに対し、性別や年齢に関係なく相談者の自立支援の相談を受け、また問題解決に向け、法律的知識が必要な方には無料法律相談（毎月 第3火曜日）を開設しています。

(ア) 相談件数

	24年度	25年度	26年度	27年度
男女共同参画相談	125件	186件	194件	286件
弁護士無料法律相談	32件	48件	54件	56件

(3) 市民公益活動促進センター

市民公益活動促進センターは、市民公益活動団体（NPO法人、ボランティア団体）及びその活動に関心のある方々を支援する窓口であり、市民公益活動に関する情報の収集・提供・啓発などを実施しています。

ア NPO 活動相談事業

専門の相談員がNPO法人の設立や運営、県・市・他のNPO団体などとの協働に関する相談を偶数月の第2水曜日（年6回）に受けています。

相談件数

24年度	25年度	26年度	27年度
7件	8件	10件	7件

イ セミナー開催

市民公益活動の実施や市民公益活動団体の運営に資する知識・技術の向上を図るためにセミナーを実施しています。

	テーマ	開催日	参加者
24年度	資金調達、助成金活用の基礎知識	10.23(火)	18人
25年度	第1印象を良くするさわやかマナー研修	10.22(火)	30人
26年度	「声を届ける・思いを届ける」話し方研修	7.10(木)	23人
	ボランティアのための救急救命セミナー	10.23(火)	17人
27年度	ボランティア活動のためのコーチング、リフレーミングセミナー	11.25(水)	18人

ウ リーダー研修会

市に登録のある市民公益活動団体のリーダーを対象に研修会を実施しています。

	内 容	開催日	参加者
24年度	・平成24年度高崎市市民公益活動支援事業の概要 ・震災から1年、NPO・ボランティアがどう関わったか、また、今後はどのような関わりを強く求められるか	4.23 (火)	28団体
25年度	・平成25年度高崎市市民公益活動支援事業の概要 ・市民公益活動団体同士の連携による市民力の向上、まちづくりの推進	5.8 (水)	25団体
26年度	・平成26年度高崎市市民公益活動支援事業の概要について ・「市民公益活動団体が考える地域の防災対策～緊急時に備えて～」	5.7 (水)	29団体
27年度	・平成27年度高崎市市民公益活動支援事業の概要について ・「市民公益活動団体と企業との連携」	5.18 (火)	24団体

エ 市民公益活動公募事業

市民公益活動の普及・促進を図るため、市民参加のきっかけづくりとなるような事業企画を公募し、毎年、2事業を選考し活動の支援をしています。

	事 業 名	実 施 団 体
24年度	里山の散策と山の講演会	高崎里山の会
	野外体験（鳴沢湖植樹体験等）	NPO法人みさと鳴沢ドリームチーム
25年度	今、森はどうなっているか	倉渕ヤマアジサイの会
	親子食育事業	NPO法人 手をさしのべて
26年度	倉渕地域のための防災講座	NPO法人 わんだふる
	不登校と向き合う親の集い	不登校と向き合う親の会さくらんぼの実る頃
27年度	若い人の生きるを支える3	不登校と向き合う親の会さくらんぼの実る頃
	お母さんのこうだったらいいのになあを叶えます	がんばるお母さん支援事業 iitoko

オ NPO・ボランティア座談会

市民公益活動団体間のネットワークづくりのため、活動実践発表を交えた座談会を毎月第2火曜日に開催しています。

24年度	12回開催	参加者延べ90団体	111人
25年度	11回開催	参加者延べ60団体	83人
26年度	12回開催	参加者延べ70団体	93人
27年度	12回開催	参加者延べ73団体	85人

(*26年2月は大雪のため中止)

カ ボランティア人材登録制度

ボランティア活動を希望する市民の活力を市民参加によって実施する事業や行事に生かすため、あらかじめ登録を行った個人や団体に、事業・行事の時のボランティアの募集に関する情報を事業・行事等の主催者から直接提供しています。

登録者数

26年度末	個人登録者27名	団体登録24団体(1,177名)
27年度末	個人登録者16名	団体登録19団体(838名)

キ NPO・ボランティアフェスティバル

市民公益活動への参加のきっかけづくりと、市民公益活動に関わる人たちの交流を図ることを目的にNPO・ボランティアフェスティバルを開催しています。

24年度	25年2月23日(土)	参加団体：44団体	来場者：820人
26年度	27年2月28日(土)	参加団体：56団体	来場者：668人
27年度	28年2月25日(土)	参加団体：60団体	来場者：823人

(*25年度は大雪のため中止)

ク 市民公益活動情報の提供

市ホームページへの登載を希望する市民公益活動団体の紹介をしたり、ボランティア受入施設等からの依頼に基づき、ボランティアの募集をしたり、また、ボランティア活動希望者にボランティア団体の紹介をするなど、情報提供支援を行っています。

ケ 譲ります・希望します (寄付ボランティア活動情報提供制度)

介護用のベッドやチャイルドシート、学習机等、不要になった物品を無償で譲り渡すことが可能な方と希望する方の登録を行い、情報提供して福祉・介護・子育ての支援をしています。(登録期間3か月)

コ 協働事業

コーディネーターや講師として各市民公益活動団体と様々な事業を実施するほか、各団体同士の連携づくりを行っております。

〔25年度市民公益活動促進センターが関わった主な事業〕

巨大布ぞうりぐんまちゃん作成プロジェクト(高崎地域)

吉井地域NPO・ボランティア団体パネル展&ボランティア講座(吉井地域)

〔26年度市民公益活動促進センターが関わった主な事業〕

ぐんまみらい円卓連絡会参加(全域)、地域サポートミーティング参加(群馬地域)

ひまわりプロジェクト参加(新町地域)など

〔27年度市民公益活動促進センターが関わった主な事業〕

ひまわりプロジェクト参加(群馬地域)

「こころにやさしい花さきますように」事業参加(群馬地域)

7 利用状況

(1) 登録団体及び利用状況

年 度	登録団体	延利用団体	延利用人数
24年度	231団体	2,637団体	58,375人
25年度	288団体	2,768団体	62,429人
26年度	275団体	2,930団体	54,736人
27年度	284団体	2,783団体	58,242人

* 26年度は、台風で「はにわの里」夏祭りが中止になったことや、1団体あたりの参加人数が減少したことなどから延利用人数が減少した。

(2) 利用率(単位:%)

	24年度	25年度	26年度	27年度	備 考
市民ホール	18.6	21.7	24.1	23.3	土・日の利用が多い
第1活動室	60.3	64.6	61.9	59.3	壁面鏡で人気
第2活動室	44.7	45.9	43.3	44.4	第1と3に挟まれた部屋
第3活動室	47.0	59.9	59.4	58.8	
第1学習室	36.1	39.6	39.4	38.0	
第2学習室	37.0	37.1	42.1	40.4	
第3学習室	23.9	22.2	25.9	19.7	調理室
第4学習室	13.3	15.4	19.4	21.1	和室
ホワイエ	13.3	9.0	8.5	9.9	展示スペース
予備控室	10.1	13.4	16.2	15.3	
合 計	30.0	33.0	34.0	33.0	

*利用率：各部屋が利用可能な日に対してどの程度利用されたかを表す指標で、平日・土・日・祭日、午前・午後・夜間ごとの利用状況の平均数値

* 27年度の午前・午後・夜間別の利用率

午前	38.9%	午後	35.2%	夜間	25.0%
----	-------	----	-------	----	-------

*市民ホールは、土・日の利用がほとんどで、平日は主に行政の研修会で使用している。

27年度 市民ホールの土・日・祭日の利用率

4月	70.4% (83.3%)	10月	74.1% (88.9%)
5月	40.7% (55.6%)	11月	63.6% (77.3%)
6月	58.3% (75.0%)	12月	59.3% (83.3%)
7月	25.9% (33.3%)	1月	22.2% (44.4%)
8月	40.0% (50.0%)	2月	33.3% (44.4%)
9月	18.2% (27.3%)	3月	54.2% (81.3%)
合計	47.4% (61.3%)		

注：() 値は、夜間を除く午前・午後の部の利用率

(3) 主な利用内容

- 活動室 市主催事業→講演会、研修会、分科会、NPO・ボランティア座談会
市民団体 →フォークダンス・太極拳・ヨガ・ストレッチ体操・踊り
等の健康づくり活動
- 市民ホール 市主催事業→講演会、研修会
市民団体 →踊り・コーラス・ダンス・ピアノ等発表活動
- 学習室 市主催事業→研修会、分科会
市民団体 →手芸・絵画・書道等創作活動
短歌・吟詠・英会話等学習活動
コーラス・大正琴・ハーモニカ等音楽活動
食生活改善等調理活動